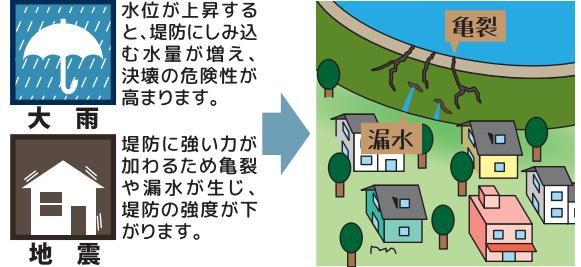


避難に備えよう！

ため池決壊の要因と特徴

想定を上回る大雨や大地震が発生した場合、ため池の堤体が損傷を受けることがあります。



ため池に関する主な情報の取得先

●吹田市役所ホームページ

緊急時には、防災情報や災害情報を市民の皆様に伝達します。また、配布しているハザードマップなども確認することができます。

HPアドレス ▶ <https://www.city.suita.osaka.jp/>



●情報発信ツール

防災情報、災害情報、避難情報などの安全に関わる情報をさまざまなツールを使用し、発信します。

携帯電話事業者が配信する「緊急速報メール（エリアメール）」や吹田市のSNS（Twitter、Facebook、LINE）、広報車、防災行政無線により情報を取得することができます。

ため池の決壊以外に注意する災害



主な情報の取得先

●おおさか防災ネット

緊急情報や避難状況などについて、大阪府全域の状況を確認することができます。

HPアドレス ▶ <http://www.osaka-bousai.net>

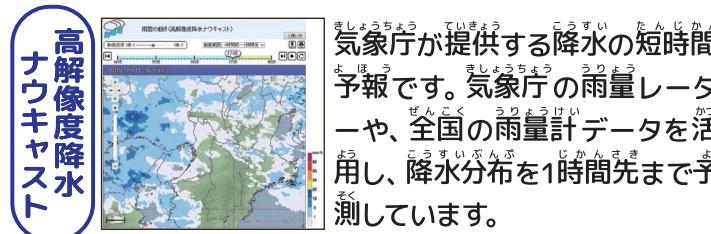


注視する情報

注意報 災害が起こる恐れのあるときに発表し、注意を呼びかけます。

警報 重大な災害が起こる恐れのあるときに発表し、警戒を呼びかけます。

特別警報 警報の発表基準をはるかに超える重大な災害の危険性が著しく高まっている場合に発表し、最大級の警戒を呼びかけます。



災害時の緊急連絡先

避難情報・開設避難所等の確認

吹田市役所(代表)

06-6384-1231

火事、救急、救助の通報

消防

119

※最寄りの消防署の電話番号ではなく、緊急通報用電話番号におかけください。

交通事故・事件の通報

警察

110

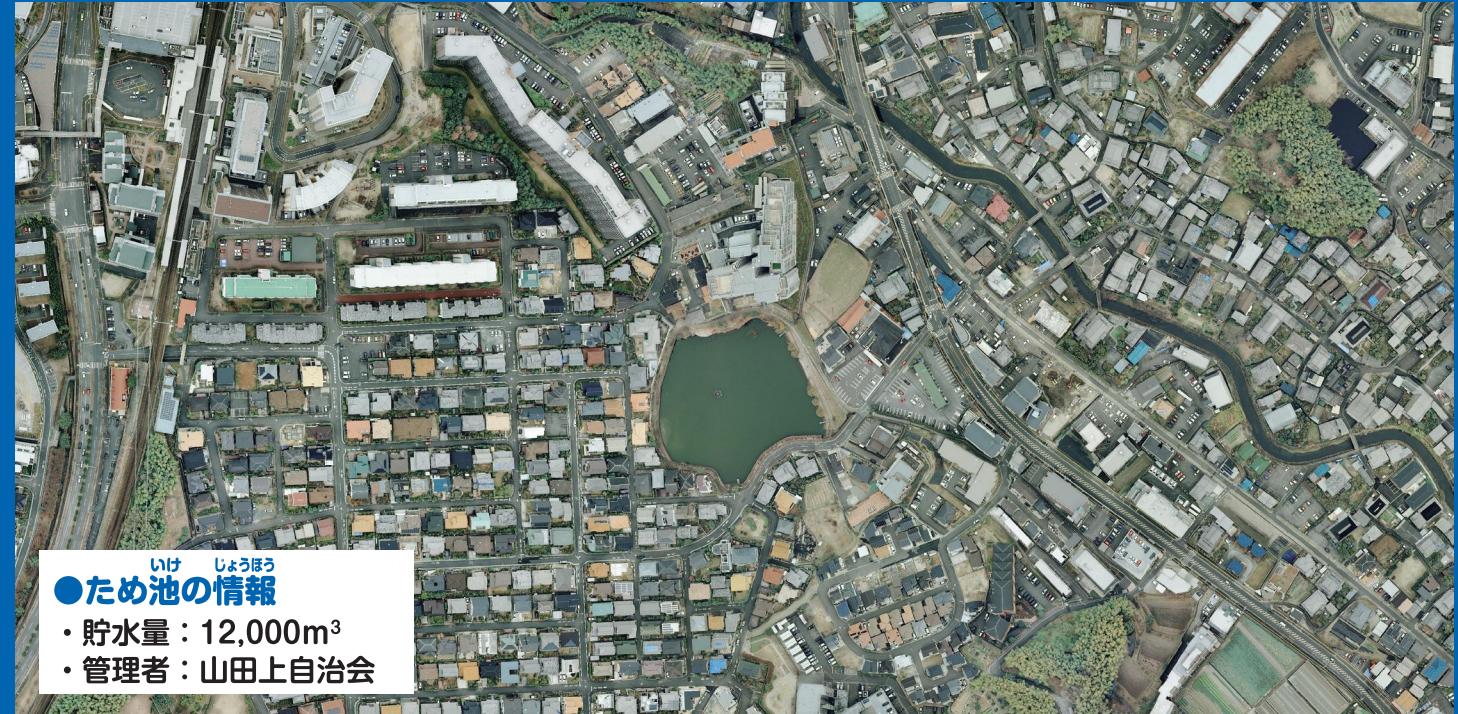
※最寄りの警察署の電話番号ではなく、緊急通報用電話番号におかけください。



吹田市
令和2年3月作成
(2020年)

王子池ハザードマップ

このハザードマップは大雨や地震などによって「王子池」が万が一決壊した場合に想定される、浸水区域や浸水の深さ、避難に必要な情報をとりまとめたものです。安全な避難に役立ててください。ためにも、このハザードマップを活用して決壊した場合の状況、気象・防災情報の取得先などを確認してください。また、避難時には浸水想定区域外でも災害が発生している可能性がありますので、早めの避難を心がけてください。



●ため池の情報

- 貯水量：12,000m³
- 管理者：山田上自治会

●ため池の耐震性診断結果

王子池は、大阪府が実施した耐震性診断により、直下型地震及び南海トラフ巨大地震に対して、耐震性能を有していることが確認されています。診断はあくまで想定された地震に対するものであり、想定外の地震が発生する可能性もありますので、十分注意してください。

ハザードマップの活用方法

浸水区域や深さをチェックしましょう

まずは自宅を確認し、自宅や周辺の浸水状況や浸水の到達時間などをチェックしましょう！

家族で話し合いましょう

協力し合い、迅速かつ安全な避難ができるよう、日頃から家族や地域で話し合っておきましょう！避難時に助けが必要な人がいないか、確認しておきましょう。

避難を考えましょう

どのように避難するのか、決めておきましょう。避難する場合は、避難先への移動手段、経路を決め、所要時間を確認しておきましょう！

他のハザードマップもチェックしてください

吹田市では、河川氾濫を想定した「洪水ハザードマップ」と総合的な防災情報を掲載した「防災ハンドブック」を配布しています。このマップと併せて確認してください。

このマップに関する
お問い合わせ先

吹田市 下水道部 管路保全室

住所: 大阪府吹田市泉町1丁目3番40号(高層棟6階) / 電話: 06-6384-2068(直通)